

日本予防理学療法学会 COVID-19 関連エビデンス

海外情報

No.5

調査者	澤龍一
情報ソースの刊行日	2020年3月23日
情報ソースの調査日	2020年5月2日
日本理学療法士学会 HP に公開された日	2020年5月3日
日本語タイトル	COVID19 に暴露する医療従事者におけるメンタルヘルスに関連する要因
情報ソース	JAMA
情報のカテゴリー	保健医療従事者、メンタルヘルス
発信地域	中国
DOI	10.1001/jamanetworkopen.2020.3976
URL	https://jamanetwork.com/journals/jamanetworkopen/fullarticle/2763229
要約	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国にて、COVID19 患者対応している保健医療従事者の心理的ストレス及びそれに関連する要因を検討 ● 34 病院・1257 名の発熱外来及び COVID19 治療部門で働く保健医療従事者（ほとんどが看護師、医師）を対象とした横断調査 ● 質問紙による調査により、50.4%がうつ症状、44.6%が不安、34.0%が不眠症、71.5%が苦悩を抱えているという結果 ● 看護師、女性、最前線で対応していることなどが重度のメンタルヘルス症状と関連しており、特に最前線で働く（診断、治療、ケアに関わっている）ことが、悪いメンタルヘルス状態（うつ症状、不安、不眠症、苦悩）と強く関連
最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか？	<ul style="list-style-type: none"> ● COVID19 感染患者への理学療法機会が日に日に増える中で、対応する理学療法士に対する心理的サポートの必要性を管理者と共有できるのではないか